

マイナビ電子書籍・VOD比較

映画「プラダを着た悪魔」の感想調査

🎬「プラダを着た悪魔」の感想・評価を調査！

prime video

完全無料配信中！

5.0



Tさん:★★★★

上司は今で言うパワハラ上司ですが、その上司と少しずつ対等になりながら、どんどん変わっていくアンハサウェイが素敵です。仕事人間になっていくアンハサウェイですが、その中で素敵にもなっているけども無くしてしまった自分を取り戻していく姿も素敵です。

Lさん:★★★★★

ファッション界を馬鹿にする主人公が、ファッション界の一流の人の秘書になって人生が変わった話で、どんどん面白くなります。

ラストが予想外のものでしたが、それはとてもいいラストなので、たまに見たくなる作品です。

Dさん:★★★★★

男女問わず、今仕事を頑張っている人、事情があって仕事を辞めたいと思っている人、に見てほしい作品。序盤の主人公アンドレアの、社会を知らない若者の様子や、ミランダを筆頭に、明らかにブラックすぎる仕事内容については「やりすぎでは？」と感じるが、そこからラストにかけて、それぞれの前向きな思いが交差するところはいつ観ても面白い。

Gさん:★★★★★

誰でもきっと自分に自信が持てる時がくるんだねと思わせてくれた映画でした。冴えない自分であっても何か得意な事を見つけて頑張っていけば小さくても花が咲くことがあって、自信につながる事を教えてもらえた映画でした。

Mさん: ★★★★★

女性の社会進出が目覚ましくなってきた時代を感じさせる映画です。多くの女性が目を丸くして見た作品だと思います。主人公の生き方と女性上司の生き方の確執の差を自分の力で乗り越える、乗り越えたシーンは、これからの女性の生き方に大きく影響を与えた作品だと思います。おすすめです。

Sさん: ★★★★★

ファッションが特別得意なわけではないですが、どの衣装もおしゃれで、とても綺麗に着こなしている。この映画が大好きで20回以上は観た気がします。なによりも挿入歌がどれもワクワクする曲ばかり。話の展開も上手で、何回観てもテンポよく飽きないです。

Oさん: ★★★★★

女性は一度は憧れてしまうような内容ではないでしょうか。働く女性としてすごくカッコいいですし、キラキラした作品です。そして主人公が美人で可愛い、演技力も素晴らしく有名な女優さんですので、思わず見入ってしまいます。性別問わずオススメできる作品ですが、今現在バリバリと働かれている方は更に面白く見れるかもしれません。

Jさん: ★★★★★

出てくるファッションアイテムがどれもかわいらしくて見ている女性をワクワクさせてくれます。そして、仕事に邁進し、どんどんレベルアップしていく主人公の姿はみていてとても気持ち良いです。仕事への向き合い方や、女性の社会進出などを描いた映画だと思っていて、とても大好きな映画です。

Sさん: ★★★★★

仕事のモチベーションが上がるような、キラキラしたファッション業界で奮闘する女性の話。私だったらあんな上司のもとでは絶対働けないし、働きたくないけど、こんなにかっこいいアンハサウェイを観ていたら、私もこんなふうになりたいと思う力が湧く映画です。

Aさん: ★★★★★

少し脚本が弱い気もしますが、全体的に可愛いアンハサウェイのファッションや髪形やメイクを楽しめる素敵な映画だと思います。周りの人のキャラも良くて、厳しいボスに揉まれて成長していくアンハサウェイの姿がとても素敵です。あんなファッションしてみたいなと思います！

Iさん: ★★★★★

ストーリーも面白いですし、何より女優さんたちのファッションが素敵で、何回でも見れます。アン・ハサウェイとメリル・ストリープが適役すぎて、美しいです。アン・ハサウェイの、服に無頓着な女性からおしゃれにブランドを着こなす女性に変わるところは、同じ女性としてテンションが上がります。この映画の撮影で使われた衣装の数は世界一らしいです。映画を見ると、ついおしゃれしたくなります。

Nさん:★★★★★

超のつく実力派女優二人による素敵な夢物語でした。物語は全くの定石進行で、観方によっては平凡な感じもありますが、ところどころにエッジの効いた伏線が置かれていて、これの回収となる後半パート部分も小気味良い展開、更にはアン・ハサウェイのファッション・サービスなどで、飽きさせません。一気に駆け上った主人公の最終部での失速感までもが心地よい感じです。観終わった後に何とも言えない爽快感に包まれた作品でした。

Jさん:★★★★★

私にとって映画「プラダを着た悪魔」は仕事のモチベーションをあげてくれる最高の映画です。主人公アンドレアが編集長ミランダの無理難題なタスクを懸命にこなしていく描写はとても興味深いです。アンドレアの問題解決へのマインドセットはとても参考になります。アンドレア役のアン・ハサウェイとミランダ役のメリル・ストリープのファッションショーとしても見応えがありました。色々な魅力が詰まった名作だと思います。

Nさん:★★★★★

ダサイ子がどんどん綺麗になっていく様子はとても心惹かれます。日本のドラマ「リアル・クローズ」を彷彿とさせるシーンも多くこの映画を参考に作られたのかと思いました。最初は「同じ青でしょ」とファッションのプロをドン引きさせるような子が、どんどんプロになっていくのは驚かされます。でも恋人との関係などプライベートの方は上手くはいかなくて、と思いつつ悩むところがリアルで感情移入できました。

Kさん:★★★★★

とにかく大好きな作品です。

何度見たかわからない程に見てしまいます。

明るく利発な主人公に、仕事に対し厳しすぎる上司、徐々に認め合える同僚、優しくサポートしてくれる仲間と主人公を取り巻く人間関係はもちろんですが、どんどんと垢抜けて綺麗になっていく主人公からは目が離せません。

アン・ハサウェイを初めとするキャストもバッチリの配役です。

じっくり見たい時でもなんとなく流し見したい時のどちらも合う作品です。

Aさん:★★★★★

大好きな映画の一つです。

アンハサウェイの美しさを十分に魅せてくれる映画である事はもちろん、働く女性なら誰でも経験ある仕事とプライベートの両立の厳しさを気持ち良いほどスツキリと全て片付けてくれて、爽快感ある映画です。

メリル・ストリープの意地悪だけど、彼女にも切ない人生があって...という表現がとても魅力的です。

Oさん:★★★★★

公開から20年近くたった今でも大好きな映画の一つです。

主演のアンハサウェイや出演している俳優陣のファッションが素敵で何度見ても目を奪われてしまいます。

女性がバリバリ仕事をこなす姿勢も見ていてスカッとします。自分も仕事頑張ろうと思えます。

Hさん:★★★★★

ジャーナリストを目指していたアンディが、悪魔のような上司に振り回されながらも成長していく姿を描いた映画です。最初は、上司に反感を持って何かと逆らっているのですが、次第にそのプロ精神や生き方などを知って自分も女性として強く生きていく姿が良かったです。

Mさん:★★★★★

プラダを着た悪魔は私の好きな映画トップ10に入るくらいおすすめな映画です。

キャストがとても豪華で大御所メリルストリープはじめアンハサウェイ、エミリー・ブラントなど見ていて飽きない作品となっている。

おしゃれにまったく興味のなかった私が少しおしゃれに興味を持った作品でもある。

メリルのセリフ「以上よ」は大好きセリフです。

Nさん:★★★★★

だいぶ前に映画を見ました。私にないものがその映画で見させてもらったな思いました。最初は彼女自身も普通の子で、服装やら身なりが適当なのですが、就職してからの彼女の一生懸命さと私生活も仕事を通して、変わっていき最後までへ～と思わせる映画だと思って視てました。

Pさん:★★★★★

ヒロインがファッション会社に勤めに行ったシーンで、社長のミランダに嫌な目で見られてしまった時、自分でおしゃれを勉強していく所も素晴らしかったです。

主役を務めた女優さんの演技も良かったです。

女の人の仕事場が勉強にもなります

Hさん:★★★★★

畑違いのファッション関連の職場に飛び込んだアンドレアと、ファッションセンスとビジネスセンスのかたまりのようなミランダとの対決が可笑しい。また、ファッション業界の滑稽さを感じられることもあって、いろんな楽しみ方ができます。

Nさん: ★★★★★

映画「プラダを着た悪魔」の感想としては、なんといっても女性の幸せとは何かを教えてくれる映画であると思っています。この映画を見ることにより、自分の幸せについて考えるきっかけにすることができました。本当に良い映画だと思います。

Hさん: ★★★★★

アン・ハサウェイを来の作品で知りました。

御局女性上司はどこへ行ってもいるなあと思いつつながら観てましたし、この関係性はどうなるのか？とハラハラしてました。

私は仕事でストレスを感じていたので感情移入することができて楽しめました。

Mさん: ★★★★★

映画自体はかなり前から知っていましたが、実際に観たのは社会人3年目で既に結婚してからでした。独身の時に見たら、自分も主人公のようにバリバリ働いて夢を追っていきたい！という目で見たとします。しかし結婚してから干渉をされると、女性特有のイベント(結婚や出産など)と向き合いながらキャリアを積んでいくことの難しさに共感し、勇気づけられる作品でもあるかと思っています。

Kさん: ★★★★★

ファッションデザイナーが常に業界トップを走り続けるためには、優れたデザインを人より早く世の中に出していかなければならない。そのためには自分のやりたいことを部下を使って早く正確に実現することが必要だ。部下は自分のことより、また家族のことよりも、デザイナーの指示を優先することになる。それではもたない。いつかは破綻する。そう感じさせる映画だった。

Hさん: ★★★★★

この映画の中で、主人公は雑誌会社に入ってから彼氏といる時間が少なくなって別れた。このような行動によって、自分も私生活と仕事のバランスを考えるようになり始めた。また、主人公は映画の最後で、雑誌会社で慣れている仕事をやめ、自分の夢に向かって努力をしているところを見て、すごく勇気がある選択をしたと考えた。

Hさん: ★★★

プラダを着た悪魔は、主人公アンディが、過酷な上司と対峙しながらも自身のキャリアと人生を見つめ直していく様子が描かれます。美しいファッションとスタイリッシュな映像が視覚的に楽しませ、メリル・ストリープの圧倒的な演技が作品に

深みを加えています。職場での成長と個人の価値観の変化がリアルに描かれ、観る者にキャリアと人生の選択について考えさせる作品です。

Kさん: ★★★

見どころは、なんといってもメリル・ストリープ演じるミランダ・プリestlyのカリスマ性と、アン・ハサウェイ演じるアンディの成長です。ミランダの冷徹な態度に振り回されながらも、アンディは自分の意見を主張し、成長していく姿に感動しました。

Yさん: ★★★★★

こんなにも感情移入してしまった映画はないというほど見入ってしまいました。感動したり、思わず笑ったりするシーンもあり完成度が高すぎます。一年に一回は見たくなくなる魅力があります。働く者すべてに頑張ろうと思えたり、勇気や与えてくれたりととても良い影響を与えてくれると思います。私はかなり大好きな映画です。